

公募

2026年度日独若手専門家交流プログラム Junior Experts Exchange Program 2026 「量子技術分野の研究」

1. 目的

日独若手専門家交流事業（JEXプログラム）は、両国の自然科学・工学分野における若手研究者が、約1週間の研修旅行プログラムにより相手国の研究施設を視察訪問する機会を通じ、互いの国の研究状況への関心を高めるとともに日独研究者間の持続的なネットワークを構築することを目的とする。本事業の資金提供機関である日本国外務省とドイツ連邦研究・技術・宇宙省（BMFTR）がテーマを毎年定めており、本年の重点分野は「量子技術」である。

2. ドイツ研修旅行プログラム

a) 応募資格および選考方法

本ドイツ研修旅行は、日本に拠点を置く公的又は民間の研究機関、大学や民間企業の研究部門において量子技術の研究に従事する若手研究者や若手管理職を対象とする。

応募資格は、少なくとも修士号を取得していること、40歳以下であること、英語に堪能であること、および日本国内の企業または研究機関に勤務している、あるいは日本国内の大学に在籍していることである。日本国籍を有しない応募者は、応募理由の中で、日本の研究コミュニティにおいて長期的にキャリアを形成していく意向についても記載してください。

選考は日本国外務省と在日ドイツ大使館の科学技術班が担当する。選考に当たっては経歴、専門領域における関心事、希望する視察訪問先、および応募の動機を考慮する。

公募資料や過去のドイツ研修旅行プログラムについては、ベルリン日独センターの[ウェブサイト](#)を参照のこと。

b) ドイツ研修旅行日程

2026年11月14日～22日（11月13日日本発、11月23日日本着）

c) ドイツ研修旅行プログラム

本ドイツ研修旅行では、主にドイツ各地の研究機関や企業を視察訪問するとともに、研究者や専門家との意見交換・知識交流（主に英語）を行う。視察訪問先の選定に当たっては各

参加者の専門分野を考慮し、特定機関の視察希望がある場合は同希望を反映するよう最大限努力する。また、研修旅行の最後にはベルリン日独センターにて、過去に本事業によって訪日したドイツ人若手研究者を招き、合同のワークショップ開催を予定している。

d) 経費

本研修旅行に伴う必要経費（渡航費、宿泊費、ドイツ国内移動費、食費、各種入場・入館料）は、助成金交付の承認を前提とした上で、ドイツ連邦研究・技術・宇宙省が負担する。

e) 募集人数

8名

f) 応募要領

以下の応募書類（全て英文）を添付の上、**2026年8月1日（土）**まで（必着）に以下宛先にEメールで送付すること。

- 応募用紙（別添）
- 略歴
- 応募理由
- （任意）英語能力試験（TOEIC、TOEFL、または同等試験）の成績証明書

宛先：外務省欧州局中・東欧課 日独若手専門家交流担当

e-mail（全員宛に送付）：

① hidenori.osawa@mofa.go.jp

② keiko.toda@mofa.go.jp

応募資料は日本国外務省、在日ドイツ大使館、ベルリン日独センターで共有し、選考は日本国外務省と在日ドイツ大使館の科学技術班が担当する。選考結果は9月上旬に通知予定である。

g) 実施機関

Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin（ベルリン日独センター）

Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin, Germany

E-Mail: JEX@JDZB.de

h) データ保護

応募書類は、選考に必要な範囲に限り、ドイツ連邦データ保護法およびEU一般データ保護規則（GDPR）に基づき、ベルリン日独センターにおいて適切に管理・保管する。

なお、選考手続の実施に必要な範囲で、応募書類は日本国外務省および在ドイツ日本国大使館へ提供される。

ベルリン日独センターの個人情報保護方針については、当センターウェブサイト（[プライバシーポリシー | ベルリン日独センター](#)）をご参照ください。